

関西文化学術研究都市での最先端研究の 推進について

【担当省庁】内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省

ポスト万博シティの実現を目指す関西文化学術研究都市において、大学や研究機関等あらゆる主体が相互に交流し、イノベーションの創出に一層取り組めるよう、以下のとおり対応をお願いしたい。

○学研都市の次期ステージにおける学研都市エリアの機能拡充・強化への関係省庁の主体的な関与と、「大阪・関西万博」「けいはんな万博」の成果を継承し、社会に実装する「ポスト万博シティ」の実現に資する、先進技術の実装に向けた財政的支援

○自動運転等の次世代モビリティの社会実装に向け、「先行的事業化地域」への選定及び引き続きの手厚い財政支援

○第7期「科学技術・イノベーション基本計画」において先端科学技術の実装都市、国際的なオープンイノベーション拠点として本都市を位置付け

【現状・課題等】

- 本都市は、大阪・関西万博の成果を継承する「ポスト万博シティ」として位置付けられており、研究・技術開発から実証・実装までを行える都市モデルの形成に加え、オープンイノベーションに資する都市内各地域間での交流促進が必要。
- 複数省庁による支援を受けながら、本都市において自動運転等の次世代モビリティの社会実装に向けた実証を継続的に実施している中、社会実装に繋げるための広域連携によるサービスモデルや担い手の構築が急務。
- 本都市周辺で今後見込まれる、新名神高速道路や北陸新幹線の延伸等による新たな国土軸といった大きな変化を見据え、関西文化学術研究都市建設促進法によって定められている区域の変更指定や建設計画の変更の検討が必要。
- 第6期「科学技術・イノベーション基本計画」においては、産学公連携のオープンイノベーションの拠点という現状施策としての位置付けのみとなっているため、「ポスト万博シティ」等を踏まえた新たな位置付けが必要。

京 都 府 の担当課	商工労働観光部 文化学術研究都市推進課(075-414-5196)
---------------	-----------------------------------

【国の事業等】

■概算要求

〔総務省〕

- ▶AI等のデジタル技術と通信インフラを用いた地域の社会課題解決の推進 21.1億円
(令和7年度予算2.3億円)

デジタル人材/体制の確保支援等の補助等を通じて、デジタル実装の好事例を創出するとともに、効果的・効率的な情報発信・共有等を実施することで、全国における早期実用化を促進。

〔国土交通省〕

- ▶次世代モビリティの普及促進 269億円 (令和7年度予算323億円)

ポストコロナにおけるヒト・モノの移動ニーズの変化に対応するため、AI・IoT等の新技術を活用した次世代モビリティの普及等を促進する。

- ▶「交通空白」の解消等に向けた地域交通の「リ・デザイン」の全面展開 342億円
(令和7年度予算236億円)

地域交通の「リ・デザイン」を全国的に展開し、持続可能な地域交通を実現するため、共同化・協業化等の自治体・事業者の体制強化等による交通サービスの高度化などの地域交通DXによる生産性等の向上や人材確保、自動運転の事業化促進の取組等に対し支援を実施する。

- ▶スマートシティ社会実装の加速 11億円 (令和7年度予算2.4億円)

新技術や官民データを活用して地域の課題解決、新たな価値の創出を図るスマートシティの実装の加速化を図るとともに、その基盤となる3D都市モデルの整備等を推進する。

■モビリティ・ロードマップ2025〔デジタル庁〕

- ▶自動運転の社会実装に向けた「先行的事業化地域」

レベル4の自動運転バス・タクシーが単なる実証にとどまらず、広く地域で事業として継続可能なビジネスモデルを構築するため、各府省庁の施策を集中させる先行的事業化地域を選定(10箇所程度)

【京都府の取組】

■「けいはんな万博2025」開催事業(令和7年度予算200百万円)

けいはんな学研都市の持つ、高い研究開発力と豊かな歴史文化資源を最大限に発揮したコンテンツを展開し、未来社会に向けたポテンシャルを世界に向けて発信

■学研都市第5ステージ推進事業(令和7年度予算4百万円)

最先端技術の実装によるオープンイノベーションをリードする国際的な拠点へのステージアップを目指すための計画を策定

■けいはんな次世代技術基盤整備事業(令和7年度予算50百万円)

ロボットの遠隔操作や公道での自動運転をはじめとした都市空間における最先端技術の実証を行うため、通信環境や安全性を向上させる設備を整備。

■大阪・関西万博「いのちの未来」パビリオンのアンドロイドの移設

けいはんな学研都市に立地するけいはんなオープンイノベーションセンターに、「いのちの未来」パビリオンのアンドロイドを移設。最先端技術の研究や展示公開等を実施することにより、万博のレガシーの継承を図る。